

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒210-0852

住 所 川崎市川崎区鋼管通1丁目2番1号

氏 名 医療法人社団 こうかん会

理事長 別所 隆 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策等の推進に関する条例第11条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	医療法人社団 こうかん会		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区鋼管通1丁目2番1号		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	一般病院、一般診療		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	1,914	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	2022 年度 ～ 2024 年度 (報告年度 2024 年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況 (第1、2、4号該当者等)

(1) 計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

	基準年度		第1年度		第2年度		第3年度		目標排出量	
	(2021年度)		(2022年度)		(2023年度)		(2024年度)			
排出量 (t-CO2)	(実)	3,514	(実)	3,430	(実)	3,387	(実)	3,458	(実)	3,408
	(調)	3,494	(調)	3,424	(調)	3,071	(調)	3,458	(調)	3,389
削減率			(実)	2.4%	(実)	3.6%	(実)	1.6%	(実)	3.0%
			(調)	2.0%	(調)	12.1%	(調)	1.0%	(調)	3.0%

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値 (任意記載)

原単位等の活動量					原単位等の単位		目標とした値		
	基準年度		第1年度		第2年度			第3年度	
	(2021年度)		(2022年度)		(2023年度)		(2024年度)		
排出量原単位等の値									
活動量の値								-	
排出量原単位等の削減率			%		%		%		%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対応で空調機設定温度の調整 ・病棟他照明のLED化 (2023年2月2000本) 	
第2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・高圧トランスをトップランナー変圧器へ更新 (400kVA×2台) 	
第3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季期間が長く冷凍機設定 (12℃→10℃) および外調空調機の設定温度 (26℃→25℃) を下げたため前年度比較で増エネとなった。 	
計画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)		設備投資により省エネを行ってきたが外気温の上昇により冷房負荷が増加し空調設備のガス使用量が前年より増加したため当初想定していた省エネ効果が得られなかった。
上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)		3年後の新棟建築計画はあるが、近年の夏期温度上昇に対応すべく冷凍機更新および空調機更新の計画検討進めていく。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況 (全社目標) (任意記載)

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況

(1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

<p>計 画</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高圧受変電設備の老朽更新を計画、実施する。 2. 窓ガラスに省エネフィルム貼り冷暖房効果を高める。 3. 事務所、病室内LED化を促進する。 4. 空調機の老朽更新を計画、実施する。
<p>第1年度</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高圧受変電設備の老朽更新を計画、実施する。 (2022年10月VCB、継電器更新) 3. 事務所、病室内LED化を促進する。 (2023年2月 2000本実施)
<p>第2年度</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高圧受変電設備の老朽更新を計画、実施する。 (2023年10月高圧トランス更新400kVA×2台)
<p>第3年度</p>	<ol style="list-style-type: none"> 3. 事務所LED化(2024年4月 100本実施) 設備全体の90%完了
<p>計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)</p>	<p>新棟建築計画が進んでいるが、引き続きエネルギー削減計画も実施していく</p>

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	追加検討の有無	検討結果
太陽光	×	土地の問題や強度的に設置不可能である
風力	×	土地の問題で設置不可能である
バイオマス	×	検討の余地がない
未利用エネルギー	×	設備的に排熱等の利用負荷が無い
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況

(追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	追加導入の有無	設備等の種類	追加導入の有無
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ()	
EV、PHV、FCV	×	その他 ()	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 廃棄物の減量化・分別化の推進し乾熱滅菌装置を導入予定。 2. 川崎温暖化対策推進会議(CC川崎エコ会議)への参加を行う。 3. 各事務室温27℃設定の運用と院内従事者のクールビズ(ノーネクタイ)の施行(5月~10月/末) 4. グリーン購入及び、トップランナー適合品の購入推進
第1年度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 廃棄物の減量化・分別化の推進し乾熱滅菌装置の追加導入検討。 2. 川崎温暖化対策推進会議(CC川崎エコ会議)への参加 3. 各事務室温27℃設定の運用と院内従事者のクールビズ(ノーネクタイ)の実施(5月~10月/末) 4. グリーン購入及び、トップランナー適合品の購入実施
第2年度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 廃棄物の減量化・分別化の推進し乾熱滅菌装置の追加導入検討。 2. 川崎温暖化対策推進会議(CC川崎エコ会議)への参加 3. 各事務室温27℃設定の運用と院内従事者のクールビズ(ノーネクタイ)の実施(5月~10月/末) 4. グリーン購入及び、トップランナー適合品の購入実施
第3年度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 廃棄物の減量化・分別化の推進し乾熱滅菌装置の追加導入検討。 2. 川崎温暖化対策推進会議(CC川崎エコ会議)への参加 3. 各事務室温27℃設定の運用と院内従事者のクールビズ(ノーネクタイ)の実施(5月~10月/末) 4. グリーン購入及び、トップランナー適合品の購入実施

6 基準年度からのエネルギー起源CO₂の排出の量等の推移（1、2号該当者等）

(1) 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
エネルギー起源CO ₂ 排出量	3,514 t-CO ₂	3,430 t-CO ₂	3,387 t-CO ₂	3,458 t-CO ₂
原油換算エネルギー使用量	1,907 KL	1,836 KL	1,813 KL	1,914 KL
事業所の数	2	2	2	2

(2) 事業所等単位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量 (t-CO ₂)			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
日本鋼管病院	川崎市川崎区鋼管通1丁目2番1号	3,228	3,131	3,100	3,165

イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量 (t-CO ₂)			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度